

令和2年度外部アドバイス実施結果

1 外部アドバイスの目的	府が運用する環境マネジメントシステムがISO14001の要求事項に準じて適切に実施・維持されているかについて、第三者の視点により調査するとともに、システム運用等の改善に関する助言を得ること。	
2 適用範囲	大阪府庁環境マニュアルの適用範囲を対象とする。	
3 実施日時	令和3年3月10日 13:00～15:00	
4 外部アドバイザー職・氏名	特定非営利活動法人大阪環境カウンセラー協会 小河 晴樹 氏	
5 外部アドバイス実施内容	(1) 環境マネジメントシステムの実施・維持についての改善アドバイス (2) 府有施設における電気・ガス等のエネルギー消費量及び省エネ取組状況の確認方法等に係るアドバイス	
	アドバイス	府の対応
	<p>【ふちようEMSにおけるエネルギー関係の調査項目について】</p> <p>PDCAサイクルは、状況进行评估して回していくことが重要。エネルギー消費量など状況进行评估するための実績データは、年数回など適切な頻度で状況を把握し、その情報を取組み内容の検討にフィードバックすることが必要。</p>	<p>・エネルギー消費量実績は、ふちようエコ課計簿とは別に、省エネ法に基づく報告作成のための年1回の活動量調査により把握している。</p> <p>・年1回の活動量調査に加え、令和3年度以降は、庁舎管理部局に半年もしくは四半期ごとのエネルギー消費量実績の情報提供を依頼し、庁舎に入居する各所属に情報共有することにより、各所属における取組み内容の検討に役立ててもらおうとする予定。</p>
	<p>【優れた取組み事例の展開について】</p> <p>環境マネジメントシステムは、事業所単位でのPDCAサイクルによる改善が基本となるが、それに加え、多くの事業所を有する組織では、優れた取組み事例を横展開していくことが重要。本部で優れた事例を吸い上げる、事業所同士でチェックし合う体制を構築するなどにより、実効性が上がる。令和2年度内部監査の結果報告では、優れた取組み事例が多く収集・紹介されており、良い取組みである。府庁には、類似した職場も多いと考えられるので、優れた事例の横展開に一層努められたい。</p>	<p>・内部監査では、監査対象部署における優れた取組み事例を収集しており、監査結果とともに庁内に周知し、波及効果を期待している。今後も、多くの所属や施設の参考となる取組み事例を発掘したい。</p> <p>・令和2年度から、EMSに関するトピック(システム運用に関する注意事項、Q&A、環境法令情報等)を各所属に周知することを目的とした情報定期メールを四半期ごとに発行しており、優れた取組みを記事として全庁に紹介することで、より広く周知できるものと考えている。</p>
<p>【府有施設におけるエネルギー消費及び省エネ取組みについて】</p> <p>令和3年度より実施する、府有施設におけるエネルギー使用の実態確認に関して、技術的アドバイスを受けた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・稼働率が落ちている施設の固定エネルギー削減への対応 ・空調、照明等の用途別のCO2排出量内訳情報の把握 ・設備別の電力消費量の把握 ・電力を大量に消費する機器の電力消費実態把握と対策の検討 など 	<p>・いただいたアドバイスを参考にして、府有施設のエネルギー使用実態調査に向けた準備を行う。</p>	